

進路だより 第19号

ジャイロコンパス

宇都宮市立晃陽中学校

R4.9.22 発行

文責：秋場拓也

【宇都宮高等学校通信制課程の学校説明会の実施について】

- 日時 令和4年12月18日(日)
10:00～10:30 受付
10:35～11:35 学校の概要および入試の説明
12:00～13:00 個別懇談
- 会場 栃木県立宇都宮高等学校（講堂及び通信棟教室）
- 対象者 本校（通信制課程）への入学希望者及び保護者
- その他
 - ・熱や咳などの風邪症状があるときは参加の辞退をお願いします。
 - ・マスクの着用・上履きの用意をお願いします。
 - ・感染対策をしたうえで、できるだけ公共の交通機関を利用してください。

※感染症の拡大状況により、変更する場合があります。最新の情報はHPをご覧ください。
※質問のある方は、下記の連絡先までお問合せください。

栃木県立宇都宮高等学校（通信制） ☎028（633）1427 担当 齊藤 章子
- 申込 説明会参加希望の方は、12月7日（水）までに、担任にお申し出ください。



【県立高校特色選抜のメリットとデメリット】

特色選抜と一般選抜

栃木県の公立高校入試では一部の高校を除き、「特色選抜」「一般選抜」の二種類が実施されます。

例年、特色選抜は2月に、一般選抜は3月に行われます。特色選抜では一部の学校を除き、各高校・学科の定員30%を上限に選抜します。（定員が少ない）

特色選抜では、主に調査書＋面接＋作文・小論文等で得点の高い順に合格者を選抜します。

一般選抜では、調査書と学力検査の結果で選抜されます。ただ、調査書と学力検査の比重は学校ごとにより異なります。そして、当日の検査を重視する傾向にあります。

特色選抜のデメリット

「特色選抜を落ちたとき、面接や作文の勉強ばかりして五教科の勉強に切り替えるのが難しいから」

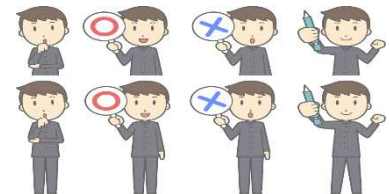
「面接と作文の勉強に時間をとられるから」 「特色選抜を落ちたとき、立ち直るのが難しいから」

「①倍率が高いこと、②試験が小論文（作文）と面接なので対策が難しいこと、③高度な資格・技能をもっている人が有利であることから、レベルの高い試験になっているから」

特色選抜のメリット

「特色選抜と学力選抜の二度の機会があった方が良いから」

「高度な資格・技能をもっていることを生かせるから」



推薦試験と特色選抜

2013年、最後の推薦試験の合格率は「93.1%」です。つまり推薦試験を受ければほぼ合格したことになります。一方で、2014年の最初の特色選抜の合格率は「59.0%」です。約6割の生徒が合格し、約4割の生徒が不合格したことになります。割合の比較なので正確な比較ではないですが、約1.58倍難しくなったことになります。

では合格者数はどうなったか、2013年の推薦合格者数は「610人」です。2014年の特色選抜合格者数は「605人」です。実はあまり変わりません。受験者数はどう変わったでしょうか。2013年の推薦受験者は「655人」です。2014年の特色選抜受験者は「1025人」です。受験者は約1.6倍多くなったこと

になります。受験者が 1.6 倍多くなったから合格率も 1.58 倍高くなったと考えられます。

つまり推薦試験と特色選抜の大きな結果の違いは「受験者が増えて、落ちた人も増えた」だけなんです。
合格する人の数は変わらないのです。

特色選抜を受験するにあたって

作文や面接の練習だけではなく、勉強も同時にできる力も必要です。そして何より特色選抜に落ちてもし一般選抜で確実に受かる学力を付けることが何より大切です。

【特色選抜のみの入試となる宇都宮東高校】

宇都宮東高校に入るには、特色選抜入試のみにになります。一般入試では入ることができません。こうした理由から、宇都宮東高校の特色選抜入試はほかの学校と入試科目が異なります。

栃木県の特色選抜入試の試験は、「小論文（作文）」と「面接」の試験となりますが、宇都宮東高校は「国語・数学・英語の 3 教科」と「面接」の試験になります。そのため、あえて「小論文（作文）」の対策をしなくてもいいところが宇都宮東高校の特色対策の特徴です。

《募集定員》 55 人程度

《宇都宮東高校の特色選抜の過去の「学校作成問題の 3 教科の試験」とは》

○試験科目 国語・数学・英語（各 40 分） 各教科 100 点満点（合計 300 点）

《宇都宮東高校の特色選抜の過去の「面接」とは》

○面接形式 集団面接（4 人程度）

○時間 15 分程度 ○面接官 3 人

○面接内容

- ・志望動機 ・自己PR ・普段の生活で気をつけていること ・自分の誇れるところ
- ・中学校での生徒会活動、中学校での部活動、中学校での学校行事に積極的に取り組んだこと など

《宇都宮東高校Q & A（抜粋）》

Q 特色選抜の資格要件について教えてください。

A 「大学進学に向けて高い目標をもって学習する」ことと、「中学校生活に積極的に取り組んできた」ことが資格要件です。本校の特色選抜は、他の多くの学校とは異なり、特別な実績は必要ありません。向学心をもって頑張る生徒を求めています。

Q 特色選抜はどのように実施されるのですか。

A 国語・数学・英語、各 40 分の学校作成問題による学力検査と 15 分程度の集団面接を行います。国語の作文と英語のリスニングは実施しません。

Q 学校作成問題の難易度はどの程度ですか。

A 一般選抜と同じレベルの問題です。一般選抜の難易度を超えるような難問や奇問の出題はありませんので、一般選抜に向けての受験勉強で十分に対応可能です。

Q 高校から入学しても、附属中からの出身者と仲良く過ごせますか。

A 高校 1 年生へのアンケート結果によると、高校からの入学生の多くがこの点について心配していましたが、入学後すぐに不安が解消されたと答えています。安心してください。

Q 入学後、学習の進捗で附属中出身者に遅れることはありませんか。

A 本校附属中学校ではいわゆる先取り学習は行っていません。高校 1 年生の授業は、同じスタートラインから始まります。

Q 高校からの入学生の進路状況はどうなっていますか。

A 附属中学校からの生徒と同じ目標に向かって切磋琢磨しながら、自分の進路を実現させています。本校の進路は国立大学への進学者が多いことが特徴です。「学校案内」や「学校ホームページ」に過去の進学状況が載っていますので、参考にしてください。

